

健康診断の注意事項

～健診をスムーズに進めるためご協力お願いします～

健康診断 受診票 	※必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルで濃くはっきりとご記入をお願いします。 ● 受診の際は受診票を必ずご持参ください。 ● お名前等のご確認と、個人情報の取り扱いについての同意をお願いします。 ● 受診票の左面の問診および、該当検査の問診を、受診前に必ずご記入ください。 ● 受診時はお名前を確認させていただく場合があります。 ● 受診票は汚したり曲げたりしないでください。
一般的 注意事項 	● 前日の飲食は軽くとり、寝不足は避けるようにしてください。 ● 現在治療中でお薬を飲まれている方は、コップ1杯(約200ml)の水で飲んでください。その他の薬については、主治医にご確認ください。 ● 受診中の携帯電話は、電源を切って頂くかマナーモードに設定の上、通話をご遠慮ください。 ● 時計、ネックレス等は外しておいてください。
尿検査 	● 当日は尿検査がありますので、受診の30分前から排尿しないようにしてください。(事前採尿キット使用時除く) ● 尿沈査検査は生理中の場合、実施いたしませんのであらかじめご了承ください。
血液 検査 	● 少量(コップ1杯程度)の水・お茶など糖分の入っていない飲み物は摂取可能です。牛乳、スポーツドリンクやジュースなどの清涼飲料水・ガム・飴なども検査数値に影響を与えます。
心電図 検査 	● なるべく胸を出しやすい服装をお願いします。 ● ストッキング等は脱いでいただきます。
視力 検査 	● メガネを使用している方は、視力検査の際に必要となりますので、メガネをご持参ください。 ● コンタクトレンズの方は、外していただく事がありますので、ケースを持参ください。(眼底、眼圧)
大腸がん検診 便潜血 検査 	● 便外袋に会社名、氏名をご記入ください。 ● 採便は健診日に近いタイミングで2回、便秘の方は3、4日前～健診日までに採便してください。 ● 採便後、冷暗所保管してください。 ● 生理期間中は、採便を控えてください。
画像検査   	以下に該当する方は受診できません。 ● 妊娠中または妊娠の可能性がある方 ● インスリンポンプ、持続グルコースモニタ装着者(取り外すか、検査後にセンサーを貼り替えれば検査可能) 【マンモグラフィ検査の方】 <u>上記に加え、以下に該当する方は受診できません。</u> ● 授乳中の方、授乳をやめて6ヶ月以内の方 ● 豊胸手術をしたことがある方 ● ペースメーカー、V-Pシャント、CVポートが入っている方 【CT検査の方】 ● 現在、肺の病気で定期的にCT検査を受けられている方は、受診の必要はありません。主治医にご相談ください。 ● ペースメーカー、埋め込み式除細動器(ICD)をご使用の方は医療機関での受診をお願いします。 【胸部X線、CT検査を受けられる方】 ● バリウム検査を先に受診しないでください。 ● ボタンや金具、プラスチックのないTシャツ等を準備していただくと便利です。 【胃部検査の方】裏面の『胃部X線検査を受診される方へ』を参照してください。

胃部X線検査 (胃バリウム検査)



胃部X線検査を受診される方へ

検査前日の21時(夜9時)以降は食事をしないで下さい。検査当日の朝は高血圧の薬は少量の水で服用して構いませんが、糖尿病薬を含め他の薬は服用しないでください。水分は摂りすぎないように注意してください。

以下に該当する方は受診できません。

- 妊娠中または、妊娠の可能性がある方
- インスリンポンプ、持続グルコースモニタ装着者
(取り外すか、検査後にセンサーを貼り替えれば検査可能)
- 過去バリウム検査後にアレルギー症状が出たことがある。
- 過去バリウムを飲んで便秘や体調不良となり、医療機関を受診したことがある。
- 3日以上排便がない。(検査当日を含む)
- 慢性呼吸器疾患等で医師から酸素吸入を指示されている。
- 心臓病、腎臓病、人工透析で水分制限を受けている。
- 3か月以内に大腸ポリープの内視鏡治療をした。
- 過去バリウムを飲む時、気管支にバリウムが入ったことがある。
- 腸閉塞、腸捻転、腸穿孔などの既往歴がある。
- 大腸憩室炎、潰瘍性大腸炎、クローン病の診断を受けたことがある。
また、手術による治療が済んでいない腸ヘルニアの既往、腹痛や血便の症状がある。
- 当日インスリン注射をした。または、糖尿病薬を服用した。
- 朝起きてから食べたり飲んだりしてきた。(服薬のための飲水を除く)
- 身体が不自由で、寝台の上で寝返りなど指示どおりに動けない。
- 体重が120kg以上ある。
- 血圧が180mmHg / 110mmHg以上である。
- 重篤な病気または体調不良を起こす恐れのある方



以下の項目に該当する人は、主治医の許可があれば受診できます。

- 過去1年以内に心臓疾患や脳血管疾患で手術を受けたことがある。
(コイル留置、ステント挿入を含む)
- 胃や腸の開腹手術をしてから初めてのバリウム検査である。
- 現在、胃や小腸および大腸の病気で経過観察中または治療中である。
- 1年以内に肝臓、胆のう、すい臓および婦人科等の手術をした。(腹腔鏡下手術も含む)
- 慢性閉塞性肺性疾患(COPD)がある。
- 脳圧亢進でシャント中、大動脈瘤、メニエール病等

腹部 超音波 検査



- 前日の21時(夜9時)までに消化の悪い物、脂肪分の多い物、アルコールを避けた食事を済ませてください。また、21時(夜9時)以降は、検査が終わるまで一切、食事を摂らないでください。
- 検査2時間前までは、お水は飲んで構いません。
- なるべく腹部を出しやすい服装をお願いします。

巡回健診で受診される方へ



- 上下分かれている着脱のしやすい服装でお越しください。
- 胃部検査及び腹部超音波を受けられる方はゴムのズボンを準備していただくと便利です。
- 女性の方は、金具やプラスチックの無い下着を着用しているとスムーズに検査が出来ます。

ご協力をお願いします



一般財団法人 北陸予防医学協会

